

TMAX560 TECH MAX ABS | TMAX560 ABS



**YAMAHA**  
*Revs Your Heart*

**TMAX**  
**560**

写真は合成によるイメージです。またクローズドスペースで撮影したものです。





オートマチック・スーパースポーツ、再び。

# TMAX 560

「オートマチックで、走りエキサイトメントを堪能する。」  
そして、いま。TMAX は、よりエキサイティングなスポーツの新領域を目指す。  
人機一体の走りで魅せる、コンパクト&スポーティなスタイリング。  
さらには、コミュニケーションをより深めるスマートフォン連携機能も。  
さあ、スーパースポーツの新たな扉は、いま再び開かれた。



写真は海外で撮影されたもので、仕様が国内とは一部異なります。ヘッドランプ、テールランプは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

もっと、スポーツを。

Performance & Handling

■パワフル&上質。

水冷・DOHC・4バルブ・561cm<sup>3</sup>・直列2気筒エンジン

スポーティかつ豊かな動力性を実現した、DOHC・4バルブ・561cm<sup>3</sup>・直列2気筒エンジンは軽量感をキープしつつ、パワフルで低振動、質感の高い動力性を達成。扱いやすさをそのままに、中高速での加速性、ライダーの意図通りに操れる駆動力特性(スロットルと駆動力のリニアリティ)を獲得。561cm<sup>3</sup>の排気量と、吸排気系および動弁系などの最適設計により低速から高速にわたる全域で高い駆動力を実現した。また、YCC-T(電子制御スロットル)は新たにスロットルケーブルを廃したAPSG (Accelerator Position Sensor Grip)を採用。軽量化し、スムーズで自然なアクセル操作感を実現するとともに、ハンドル周りのシンプルな外観にも寄与している。また、滑らかな発進性・走行性をサポートするトラクションコントロールシステム、走行環境や好みにより走行モードを選択できるD-MODE(走行モード切替システム)も搭載。さらに“サウンドデザイン”により、心地よく官能的な音を追求。静粛でありながらも、低く力強く上質な排気音を実現している。

■高いスポーツ性に貢献。ヤマハ独自の“SPINFORGED WHEEL”&新タイヤ

ヤマハ独自の技術による、10本スポーク軽量アルミダイキャストホイールを採用。アルミ材の独自開発と工法の確立により“鍛造ホイールでありながら鍛造ホイールに

匹敵する強度と韌性のバランス”を達成。従来モデルに比べ慣性モーメントをフロント約10%、リアは約6%低減、スポーティな走りに貢献する。また優れた高速安定性を磨き上げるため、専用開発のブリヂストン製新タイヤを採用している。

■スポーティかつ確かな

ハンドリング特性に貢献。

フロント&リアサスペンション

フロントには41mm径インナーチューブの倒立式サスペンションを、リアにはリンク式モノクロスサスペンションを装備。また軽量ホイール&新タイヤの採用により、軽快感と接地感のバランスをポイントに減衰特性を再セッティングし最適化。前後とも減衰力はやや“ハード”な設定とし、良好な乗り心地、路面追従性、素直なハンドリング特性などに貢献している。なお、リアのショックユニットはモノチューブ式(ガス型)で、TECH MAXではスプリングプリロードと伸側減衰力の調整機能を装備している。

■高いコントロール性を実現。

ブレーキシステム

フロントブレーキには、高い制動力と良好な操作フィーリングの対向ピストン4ポットのラジアルマウント式キャリパーと267mm径ダブルディスクを装備。リアブレーキには、282mm大径シングルディスクブレーキと、一時停車などで便利な別系統の機械式リアブレーキロックも装備している。



TMAX560 TECH MAX ABS 写真は海外で撮影されたもので、仕様が国内とは一部異なります。またクローズドスペースで撮影したものです。

快適と、つながる。

Design & Comfort

### ■スポーツ性際立つ精悍なシルエット。 スタイリング&インテリア

コンセプトは“The Beast unveiled”。歴代TMAXは「オートマチックでスーパースポーツのエキサイトメントを味わう」という初代の開発思想に基づき、そのポテンシャルを磨き続けてきた。NEW TMAXではこの本質的価値であるスポーツ性に着目、ボディをコンパクト化し、贅肉をそぎ落とすかのように引き締まったシルエットを実現した。また、機能部品をあらわにする事でメカニカル感・信頼感を表現。TMAXのアイコンである2灯のLEDヘッドランプは、薄くシャープな形状に。フロントカウルは空力デザインを意識し、エアインテークやウイングを思わせるスポーティなディテールで表現。車体の高剛性感を象徴するフレームをモチーフにしたサイドカバーは、リアタイヤにトルクがかかり車体を前へと押し出す力強いイメージとしている。コックピットまわりには上質感を取り入れ、煩雑になりがちだったメーターやインジケーター、スイッチなどを整理。シンプルで使いやすいユーザーインターフェイスデザインとした。ボディカラーは3タイプ。TECH MAXでは、成熟した大人の優雅さを醸し出すマットダークブルーイッシュグレーメタリック4をメインカラーとして設定。セカンドカラーは、落ち着きの中にも高いスポーツ性を印象づけるパステルダークグレーをラインナップ。また、TMAX560では初代TMAXへのオマージュを込めたレディッシュイエローカクテル1を採用している。

■便利・快適をサポート。7インチカラーTFTメーター&スマートフォン連携機能  
大型で見やすい7インチ高輝度TFTカラーディスプレイを採用。左ハンドルスイッチにはジョイスティックを採用し、メーターディスプレイの切替など直感的な操作が可能。また、ライダー自身のスマートフォン情報をTFTメーターで表示

するアプリ「MyRide - Link」Appを開発。アプリをダウンロードし、車両側とBluetooth®経由で接続することで、着信やメール受信、現在地周辺の天気、音楽再生など、スマートフォンの情報を車両のメーターに表示\*できる。さらに専用の二輪ナビアプリ「Garmin Motorize™」(有償)をインストールし、右側フロントランク内に装備しているUSBソケットと接続することにより、ナビゲーション画面をメーターに表示できる。

Bluetooth®のワードマーク及びロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。

\*着信と音楽再生はアプリを利用せず、スマートフォンとBluetooth®接続のみでも利用可能です。

スマートフォン連携機能の  
さらに詳しい情報はこちら



### ■使いやすさ・見やすさに配慮。

#### エルゴノミクス・デザイン

電源ON/OFF、ステアリングロック、シートオープンなどの操作が可能なセンタースイッチを採用、各操作時の身体の動作を低減している。また、煩雑な操作が不要なヤマハ初の電動タンクキャップ(スマートキャップ)を採用。さらにTECH MAXには、エンジンワンプッシュスタートを採用し、夜間の視認性を高める発光タイプのスイッチとした。

### ■走りとのより高い調和。

#### 新ライディングポジション

スポーティな乗り味をさらに引き出すため、従来モデル比でやや前傾気味となるライディングポジションを採用。フットボードは前後に面積を広げ、シートは前後に延長。さらに工具不要で三段階調整可能なアジャスト式バックレストの採用により、ライダーの居住性向上を図った。また、タイトに絞ったボディ造形の効果と相まって、足つき性の向上を実現した。



スマートフォン情報のメーター表示例



ヘッドランプ、ポジションランプは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。



テールランプは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。



メーターパネルは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。



【注意】植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器をご使用の方へ、スマートキーシステムの電波により医療用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。車載アンテナ約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカーが近づかないようにしてください。



シート下トランクは熱の影響を受けやすいもの、こわれやすいもの、貴重品は入れないでください。また、ヘルメット等収納物の形状・大きさにより収納できない場合があります。掲載のヘルメットはYF-9 ZENITH(フルフェイスタイプ)です。

## TMAX560 TECH MAX ABS

メーカー希望小売価格 1,551,000円 [消費税10%含む] (本体価格 1,410,000円)

## TMAX560 ABS

メーカー希望小売価格 1,364,000円 [消費税10%含む] (本体価格 1,240,000円)

- 価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。
- メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

TMAX560 TECH MAX (TMAX560 TECH MAX ABS) / TMAX560 (TMAX560 ABS) 主要諸元 ( )はTMAX560 TECH MAX	
認定型式	8BL-SJ19J
車台打刻型式	SJ19J
原動機打刻型式	J420E
全長 / 全幅 / 全高	2,195mm / 780mm / 1,415mm
軸間距離	1,575mm
シート高 / 最低地上高	800mm / 135mm
車両重量	218 (220) kg
燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省研出値 60km/h 定地燃費値*2 22.1km/L (クラス3 サブクラス3-2) 1名乗車時
最小回転半径	2.8m
原動機種類	水冷、4ストローク、DOHC、4バルブ
気筒数配列 / 総排気量	直列、2気筒 / 561 cm <sup>3</sup>
内径×行程	70.0×73.0mm
圧縮比	10.9:1
最高出力	35kW (48PS) / 7,500r/min
最大トルク	56N・m (5.7kgf・m) / 5,250r/min
始動方式	セルフ方式
潤滑方式	ドライサンプ
エンジンオイル容量	3.50L
燃料タンク容量	15L (「無鉛プレミアムガソリン」指定)
吸気・燃料装置 / 燃料供給方式	フューエルインジェクション
点火方式	TCI (トランジスタ式)
バッテリー容量 / 型式	12V、11.0Ah (10HR) / YTZ12S
駆動方式	ベルト
1次減速比	1,000 (---)
2次減速比	5.771 (52/32×36/23×59/26)
クラッチ形式	湿式、遠心、多板
変速装置	Vベルト式無段変速
変速方式	オートマチック
変速比	2.041-0.758 / 無段変速
フレーム形式	ダイヤモンド
キャスト / トレール	26°00' / 98mm
タイヤサイズ (前・後)	120/70R15M/C (56H)・ 160/60R15M/C (67H) (前後ダブルス)
制動装置形式 (前・後)	油圧式ダブルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ
ヘッドランプ	LED
乗車定員	2名

- \*1: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (装備、仕様) や整備状態などの諸条件により異なります。
- \*2: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
- \*3: WMTC モード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTC モード値については、日本自動車工業会ホームページ (<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。



- 無鉛プレミアムガソリン (指定燃料) を使用してください。指定以外の燃料を使用するとエンジン不調の原因となる場合があります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容の一部実態と異なる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●写真は撮影用のイメージです。仕様が異なるものとは異なる場合があります。●カタログ中の走行写真は海外で撮影されたものです。一般公道では無断な走行をせず、安全な運転をしましょう。
- 製造国: 日本



ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。  
※リサイクルマークがついていない車両であっても、  
廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。  
※但し、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する  
場合の収集運搬費用はお客様ののご負担となります。  
詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。



ご購入のヤマハ二輪車 (新車) には2年保証が  
適用されます。対象はヤマハ発動機販売 (株)  
が販売する二輪車です。 (競走用モデル・電動  
アシスト自転車 <PAS> を除く) ※詳しくは  
取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期  
点検を必ず実施してください。



※詳細はヤマハホームページで  
ご確認ください。

## 安全で快適なバイクライフのために。

- 交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。●運転者と同乗者 (乗車定員2名の場合) は適切な規格やサイズのヘルメットを選び、正しくかぶりましょう。●自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。●違法改造はやめましょう。●駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。●日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。●急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。●昼間はヘッドライトを向下向きにしましょう。●ご使用前には、取扱説明書を必ず読みましょう。



## TMAX560 TECH MAX ABS



マットダークブルーイッシュグレーメタリック4 (マットダークグリーン)

NEW



パステルダークグレー (グレー)

NEW

## TMAX560 ABS



レディッシュイエローカクテル1 (イエロー)

NEW

### ■ アクセサリーのことなら



**YF-9 ZENITH ピンストライプ**  
メーカー希望小売価格 25,080円  
[消費税10%含む] (本体価格 22,800円)  
●規格: JIS2種-SG ●カラー: セミフラットブラック、  
メタルブラック、パールホワイト、フレンチブルー ●サイズ:  
S、M、L、XL ●インナー: サイバザー ●センター: シールド  
ロック機構 ●ベンチレーションシステム ●インロックレ  
ード装置 (ピンロックシートは別売) ●ワンタッチバックル  
●洗える内装 (フル着脱内装)



**ヤマハ純正4ストロークオイル**  
ヤマハ純正プレミアムシンセティック (1L缶)  
メーカー希望小売価格 2,827円  
[消費税10%含む] (本体価格 2,570円)



2022年6月現在  
**バイクカバータイプ TMAX'08~ 専用**  
メーカー希望小売価格 20,130円  
[消費税10%含む] (本体価格 18,300円)  
**バイクカバータイプ TMAX'08~ BOX装着車**  
メーカー希望小売価格 22,550円  
[消費税10%含む] (本体価格 20,500円)  
●防炎素材を採用した高機能バイクカバー ●前後がわりやりやすく装着  
しやすいデザイン ●インセルロック対応仕様 ●立体大型ベンチレ  
ーション ●前後大型ロックスリット ●ボトム部に一部にバックホウを絡める  
アジャストコードを装備 ※後装オプションによっては適合しない場合あり

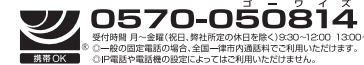


株式会社ワイズギア  
〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8  
<https://www.ysgear.co.jp/>

TMAX560 TECH MAX ABS  
TMAX560 ABS



商品に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはワイズギアへ



- メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。●掲載価格には工賃、送料等は含まれていません。
- 商品の仕様及び価格は予告なく変更される場合があります。●商品のカラーは印刷のため実際と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告なく販売を終了させていただく場合があります。
- カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。

**TMAX560 TECH MAX ABS /  
TMAX560 ABSの  
さらに詳しい情報はこちら**



ヤマハ発動機株式会社  
カスタマー コミュニケーション センター

〒438-8501 静岡県磐田市新井2500 ☎ 0120-090-819  
受付時間 月曜～金曜 (祝日、弊社所定の休日等を除く)  
9:00～12:00 13:00～17:00

2022年6月現在 ●このカタログはFSC®認証用紙を使用しています。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。



ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2  
テクノポート大樹生命ビル3階